

第4回 EXSAS ユーザー会

開催のご案内

EXSAS User Association

会 期 : 2007年 3月2日 (金)
 時 間 : 13 : 30 ~ 19 : 00 (開場13:00)
 会 場 : 東京理科大学 理窓会館
 会 費 : 3,000円 (事前登録制・当日お支払い下さい)
 主 催 : EXSASユーザー会
 株式会社アームシステックス

特別講演

浜田知久馬先生 東京理科大学
(テーマ)

「ロジスティック回帰入門」

プログラム (テーマ)

「ロジスティック回帰入門」

浜田知久馬 / 東京理科大学

(要旨) 生存・死亡等の2値応答変数を目的変数として、複数の説明変数の影響を同時にモデル化するロジスティック回帰(logistic regression)は、医薬分野の標準的な統計手法として現在では定着している。ロジスティック回帰では最尤法を用いてパラメータ推定を行う。ロジスティック回帰の推測原理、特に3種類の検定と既存の検定の関連を中心に解説を行う。

「EXSAS自動実行オプションを用いた統計集計表システムの導入」

兼古秀之 / キリンビール株式会社

(要旨) 「統計集計表システム」(株式会社FFC)は、統計処理のプログラムにEXSAS自動実行オプションを用いたEXSAS Version 6.10を組み込んだシステムであり、現在、我々は安全性試験システム(LATOX-FV3、株式会社FFC)の統計手法を改善する目的で「統計集計表システム」の導入を進めている。今回は、「統計集計表システム」の導入及びCSVの実施事例について、今後の課題も含めて紹介する。

「非臨床試験における非線形モデルの活用」

山田雅之 / キッセイ薬品工業株式会社

(要旨) 薬剤の特性を定量的に評価する目的で、非線形モデルを利用される場面が増えてきている。本発表では、初めに線形モデルと非線形モデルの相違点を示す。引き続き、薬効評価で汎用されている薬物受容体理論に基づく非線形モデルを解説し、本モデルのEXSASでの解析方法について報告する。さらに、非線形モデルの拡張として非線形混合効果モデルの検討について紹介する。

「EXSASの出力桁数の指定に関する検討」

岩崎智昭 / 株式会社アームシステックス

(要旨) EXSASでの解析結果の出力は、現在、基本的に小数点以下4桁であり、表示桁数の変更が必要な場合は、Excel上の操作により実施する。今回は、従来よりご要望のある出力桁数の指定機能の実現に向けて、EXSASで出力される平均・最小値・最大値などの基本的な要約統計量や、70種類をこえる検定の統計量に関して整理するとともに、それらの出力桁数の指定機能についての課題とEXSASへの実装の方向性を検討する。

懇親会 (予定時間:17:00 ~ 19:00)

非臨床試験に携わる皆様の情報交流と、懇親を深める機会にご活用下さい。

懇親会費用は参加費に含まれます。

第4回 EXSASユーザー会 / 3月2日(金)

開催要項

日時 : 2007年3月2日(金)13:30~19:00 <開場13:00>
場所 : 東京理科大学 理窓会館 (地図参照)
新宿区神楽坂2-13-1 TEL03-3260-0725
JR総武線・地下鉄有楽町線・東西線・南北線
「飯田橋駅」下車 徒歩3分

参加費 : 3,000円 (事前登録制)
FAX 06-4964-6268 またはE-MAILにて
お申込み下さい。

主催 : EXSASユーザー会
株式会社アームシステックス



申込日 年 月 日

FAX 申込用紙

(事前登録制)

【FAX送信先】	06-4964-6268	EUA事務局
3月2日(金)	第4回 EXSASユーザー会	
会社名 :		
ご住所 :		
電話番号 :	()	FAX : ()
フリガナ 参加者名	所属部署	E-mail

【申込方法等について】

必要事項をご記入の上、FAX:06-4964-6268 または E-mail:support@arm-jp.comまでお申込み下さい。
会場の都合により定員になり次第締め切らせていただきます、またプログラムは変更となる場合がございます。

お問合せ先
EXSASユーザー会 事務局
株式会社アームシステックス

大阪市中央区本町2-3-14 船場旭ビル
TEL 06 4964 6228 E-Mail:support@arm-jp.com

お申込みは E-mail : support@arm-jp.com または FAX 06 4964 6268